

国土学事始め



大石久和

国土学アナリスト

アルファベット名の歌手たち

年末には、恒例のNHK紅白歌合戦を楽しまれた方も多いと思います。久しぶりに出

場者リストを見たのですが、昨年の出場者の名前を見て驚きました。なんと、女性側の20

人中の10人が、男性側の21人

中の8人がアルファベット記の名前だったからです。

国語学者の鈴木孝夫慶応大

学名誉教授は、日本で売られている雑誌の名前のほとんど

ていることについて、「いつたい日本以外の国にこのよう

な不思議なことが流行しているだろうか。もし、あるとす

のことを述べています。

植民地では支配国の言語を強制されているのですが、日

本の現象は、強制ではなく自発的に起こっているから大問

題なのです。日本の政府も、

などとアルファベットを用いるというおそまつで情けないことをやっています。

これらの現象は、鈴木名誉教授の言葉に従って考えると、いまの日本人が「植民地

も、

「アメリカの植民地になりた

りたい意識」を持つてしまっ

たのです。安全保障も自国で完結できず、国民の貧困化に

しなれば、やがてその民族はアイデンティティーを失つて根無し草となり、他国の文

化に吸収されてしまいます。最も深い思索は自国語でしか

行えないからです。

中国が少数の他民族の言語を奪い、中国語を強制してい

るのは、長い年月の後、言語を奪われた民族は中国化して

いくからです。政府自らが自国語を捨てる国に将来などあるわけがないことを日本の若者は直感的に理解して、自国と自国政府を捨て始めている